

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンライフKANI			
○保護者評価実施期間	9月1日		～	9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	8人
○従業者評価実施期間	9月1日		～	9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2025/11/4			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団での療育を基本とし、さまざまな活動を通して子どもたちのコミュニケーション力や社会性を育てています。また、保育園や小学校への入園・入学を見据え、身辺自立の力を養う支援にも力を入れています。さらに、保護者様のニーズに寄り添いながら、一人ひとりに合わせた支援を提供しております。	一人ひとりの発達段階や興味に合わせた活動内容を工夫し、成功体験を積み重ねることで自信と意欲を育てています。また、保育園や小学校への入園・入学を見据え、身辺自立の力を養う支援にも重点をおいています。	保護者様との連携を大切にし、ご家庭での困りごとや成長の喜びを共有しながら、保育園や小学校に繋がる支援ができるよう取り組んでいます。
2	支援の目的に応じて部屋を使い分け、子どもたちが安心して活動に取り組める環境づくりを行っています。遊びや小集団活動を行う部屋、学習や課題に集中できる部屋など、それぞれの空間に適した環境を整備。目的に合わせた環境設定により、一人ひとりの特性や目標に合わせた支援を提供しています。	支援の目的に応じて部屋を使い分け、活動内容に合わせた環境設定を行っています。活動室では小集団活動を通して、社会性やコミュニケーション力の向上を学習室では集中して課題に取り組める支援を行っています。	一人ひとりの発達や興味に寄り添った個別支援の充実を図るとともに、小集団活動の中で主体的に関わる機会を増やしていきます。
3	多国籍言語に対応できるスタッフを配置しており、日本語以外の言語を話すお父さまや保護者様にも安心してご利用いただける環境を整えています。また、有資格者のスタッフが在籍し専門的な知識と経験に基づいた支援を行うことで、多様な背景をもつお父さま一人ひとりに合わせた支援を提供しています。	多国籍言語に対応できるスタッフを配置し、言語や文化の違いに配慮した支援を行っています。スタッフ間で情報共有を密に行い、支援の質向上に意欲的に努めています。	スタッフ間での支援方法の共有や研修を継続的に行い、支援の質の向上に努めるとともに、保護者様との連携を一層強化していきたいと思っております。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	給食の提供ができておらず、昼食については保護者様にご準備していただいています。	一人ひとりの発達段階や食の嗜好・安全面に合わせた給食メニューや食形態の提供が難しい。	それぞれの発達段階や食の嗜好・安全面に合わせた給食メニューや食形態について、保護者様と連携をとりながら進めていきます。
2	送迎サービスについては、現状一部の地域のみでの提供となっており、利用可能範囲に制限があります。	支援に注力している為、送迎業務に配置できる人員が不足している。	送迎体制の充実を図るため、送迎要因の確保の検討を行っていきます。
3	父母の会や保護者会など、保護者同士の交流の機会が十分に設けられておらず、兄弟児を対象としたイベントの開催を行っていません。	保護者様の多くが仕事や時間的な制約があり、交流会の企画や運営に負担がかかることや参加しやすい時間の設定が難しいため、交流会機会が生まれに状況となっています。	保護者様が参加しやすいように、短時間や自然に交流できる機会を検討を行ってまいります。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ワンライフ KANI		公表日		2025年12月1日			
		利用児童数		13人		回収数		8人	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	0	0	0			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	0	0	1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	1	0	0	施設の様子を見る機会がありません。	親子イベントを行う予定があるので、ぜひご参加していただき、施設内しっかり見ていただきたいと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	0	保護者がみられるといいです。	親子イベントを行う予定があるので、ぜひご参加していただき、施設内しっかり見ていただきたいと思います。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	0			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	0	0	0	言語が違うので、見るのが難しいです。	伝わるように対応をしていきます。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	0	0	0			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	1	保護者が子供の成長について話し合う機会を設けて欲しいです。	親子イベントを行う予定です。その後お話しできる時間を設ける予定です。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	1			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	0	1	2			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	1	0	言語が違うので、分からないこともあります。	伝わるように対応をしていきます。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	1	2	行われるなら参加したいです。	機会が設けられるように検討していきます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1	0	0	こちらから聞いた方がいいですか？	帰りの送迎時にお伝えしていますが、詳しく伝えられるようにしていきます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	2	2	0			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	0	1	0	言葉の壁があるため、わからない時がある。	伝わるように対応をしていきます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	1	0	。少し機会があるならぜひ参加したいです。	親子イベントを行う予定です。その後お話しできる時間を設ける予定です。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0	迅速な対応ありがとうございます。	これからも続けていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	0	1	0	◦家族に写真を送ってもいいですよ。	SNS・ホームページに写真や動画をのせさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1	0	4	やっけるとおもいます。	おこなっています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	0	0	0	◦ワンライフで怪我したことを保育園から聞いた。	その都度、保護者と保育園にも伝えさせていただきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	0	子どもの成長を感じます。	これからも、満足していただけるように支援していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ワンライフ KANI				公表日 2025/12/1	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0				
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0				
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1				
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	◦わかりません。	・理解できるように説明します。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	◦まだ分からないです。 ◦わかりません。	・理解できるように説明します。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0				
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	◦わかりません。	・公表しています。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	◦わかりません。	・作成しています。		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	2				
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	2				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2				
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	◦わかりません。	・設定しています。		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	◦小集団活動で行うように計画しています。	・おこなっています。		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	2		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	2		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	◦まだ良く分かりません。	・おこなっています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	◦わかりません。	・おこなっています。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	3	◦分かりません。	・おこなっています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	4	◦分かりません。 ◦できていない。	・連携できる体制を整えていきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	◦分かりません。 ◦できていない。	・おこなっています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	◦分かりません。 ◦できていない。	・おこなっています。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)			◦わかりません。	連携できるようにしたいです。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	◦ない。	交流できる機会を設けられるようにしていきたいです。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	◦できていない。 ◦分かりません。	機会を作っていきたいです。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	◦わかりません。	・おこなっています。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	◦わかりません。	・おこなっています。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	1	。分からないです。	。おこなっています。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	1		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7	。できていない。 。分かりません。	交流できる機会を作っていきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	。できていない。	これから、おこなってきたいです。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	。わかりません。	実施しております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	。わかりません。	実施しております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1	。わかりません。	確認しています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	。わかりません。	周知しています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	。わかりません。	おこなっています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	。わかりません。	おこなっています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	1	。分からないです。	おこなっています。	